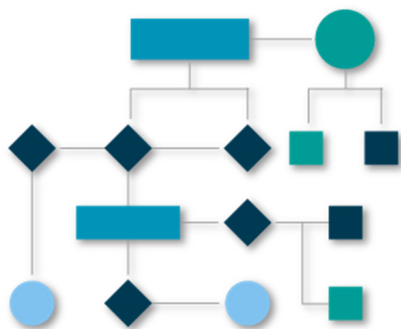




Avery Design Systems社が提供しているSoC/IP設計の検証と最適化のツールであるベリフィケーションIP製品は、世界中の半導体企業に幅広く使われております。

Avery Design Systems社は、システムおよびSoCの機能検証を可能とするツールを提供するために1999年に設立された米国企業です。2003年以降は、ベリフィケーションIPの開発と販売を始め、世界60社以上で実績があります。

ベリフィケーションIP（検証用IP）

Averyは、50以上の最新プロトコルに対応した業界最先端のVIPソリューションを主要なSoC/IP開発企業に提供しています。

■ 50以上の標準プロトコルをサポート

■ 完全な検証IPソリューション

- ・ 堅牢で柔軟なBFM
- ・ プロトコル・チェック
- ・ SoC / IP準拠テストスイート
- ・ プロトコル・アナライザ・トレースログ
- ・ 動作機能カバレッジ
- ・ インテリジェント・スコアボード
- ・ ネイティブSystem Verilog / UVM

■ 柔軟なライセンス

- ・ 個別プロトコル
- ・ 検証IPポートフォリオ

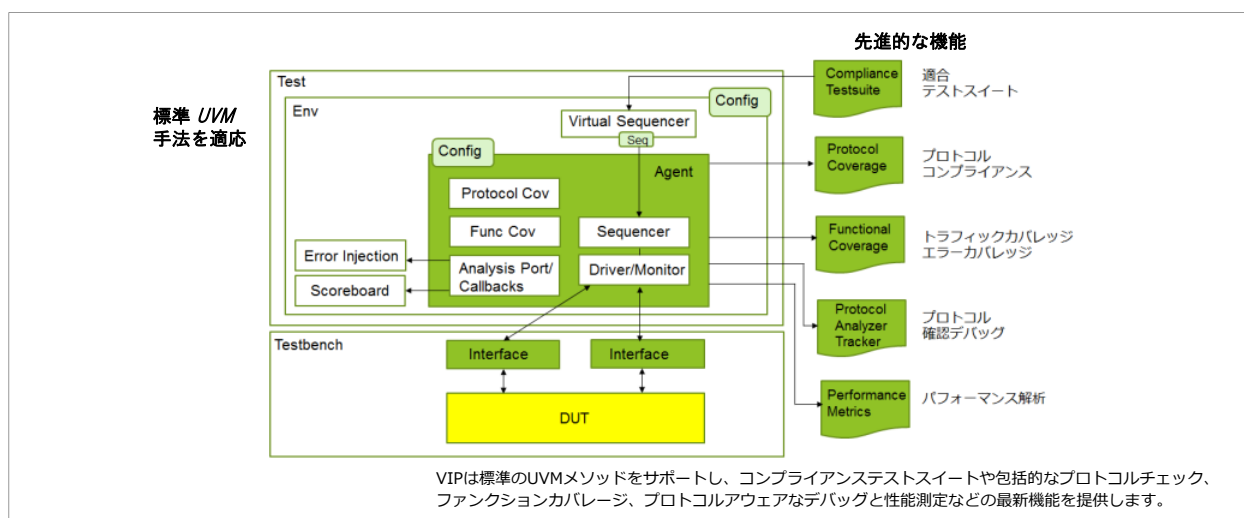
■ コンプライアンス検証サービス

■ SSD/HDD 検証IP分野でリーダー的存在

■ IPベンダーとのパートナーシップで業界1位

	PCIe	USB	AMBA	
高速 I / O	- SR-IOV	- xHCI	- AXI3	- AXI4
	CCIX	- SSIC/HSIC	- AHB	- ACE
	Gen-Z	- Dev/Hub	- APB	- CHI
		- PD 2.0		
SSD/HDD	NVMe	UAS/BOT	SAS	SATA
	NVMeF			- AHCI
組み込みストレージ	UFS Device	eMMC	SD/SDIO	UHS-II
	UFSHCI	eMMC HCI	SD HCI	
モバイル	UniPro	I3C	CSI-2	C-PHY
	M-PHY	Soundwire	DSI-2	D-PHY
メモリ	DDR5/4/3/2	RDIMM/RCD	HBM	ONFI
	LPDDR4/3/2	LRDIMM/DB	HMC	Toggle
	DFI-PHY	NVDIMM-P		
マルチメディア	HDMI	DP/eDP	DSC	DPI
車載	CAN/CAN FD	LIN	FlexRay	
ネットワーク	Ethernet 100/1000M		Ethernet 10/25/40/50/100G	
コントロール・バス	I2C	SMBus	SPI	I2S

検証IP ソリューション アーキテクチャ



VIP Portfolio	
Memory VIP	DDR-Xactor, FLASH-Xactor, HBM-Xactor, HMC-Xactor, eMMC-Xactor, SD-Xactor, UFS-Xactor, UAS/BOT-Xactor
DisplayPort VIP	主な機能 : Automated Frame Generation, Error Injection, Debug, Protocol Checking, Compliance Testsuite 対応規格 : Display Port 1.4, eDP 1.4b, DSC 1.2, CEA-861-F, E-EDID_Standard, EDDC revision 1.0, HDCP 2.2, Enhanced DPI-2 video stream interface for transmitters and receivers
Display VIP Portfolio	HDMI-Xactor, DP-Xactor, DSI-Xactor and CSI-Xactor, DSC-Xactor
AMBA-Xactor	・SYSTEMVERILOG 環境 オブジェクト指向のSystemVerilogのテストベンチをサポート ・プロトコルチェック AMBA 3.0 and 4.0 規格の包括的なプロトコルチェックをサポート ・バス・トラッカー トランザクションレベルのバストラフィックトラッカーによって、デバッグが容易 ・テストスイート AMBA-Xactorを使う主な機能を例示して、エラーインジェクションやインターリーピングのような、先進機能に関する学習曲線の速度を上げる
Automotive VIP Portfolio (Automotive MIPI, Automotive Networking)	・CSI-XactorとDSI-Xactor: MIPIのCSI-2, DSI-2, C-PHY, D-PHYをサポート ・CAN-Xactor: ISOやレガシーCANのスペックを含む、CAN2.0とCAN-Fdの包括的なベリフィケーションIP ・LIN-Xactor LIN規格のためのベリフィケーションIP ・FlexRay-Xactor FlexRay 2.1A/3.0, ISO 17458-1から-5を含むFlexRay規格をサポート ・SD-Xactor SoCやIPの設計者が、包括的なベリフィケーションとプロトコル・タイミングのコンプライアンスを実施するためのSDIO4.0とUHS-IIのためのポートフォリオ ・I2C-Xactor CSI-2のようなペリフェラルのコンフィグレーションやブートに使用されるI2Cのためのポートフォリオ ・Ethernet-Xactor IEEE1722A:E-AVB for CAN, LIN, FlexRayのトランスポートストリームや、802.1AS/Qav/Qat, 802.3u:100Base-TX, 802.1BA, 802.3azを含むオートモーティブEthernetをサポートするポートフォリオで、パートナーのRianta Solutionsが開発

X-Verification

SimXACTは、設計検証でよく見られるX伝播の問題を診断するために設計された高度なフォーマルアプリケーションです。実際のハードウェアの動作と一致しないシミュレーション結果を提供する可能性がある論理シミュレーションのX値に関連する非決定性を処理する固有の制限に効果的に対処する包括的なソリューションを提供します。

■ Eliminating X-Pessimism in GATE-LEVEL Simulation

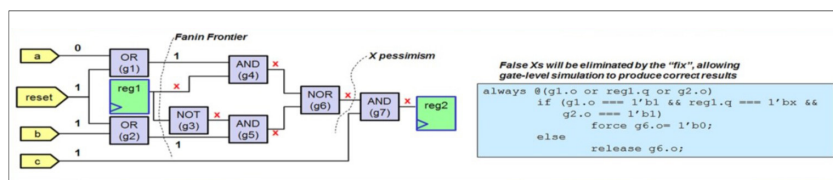
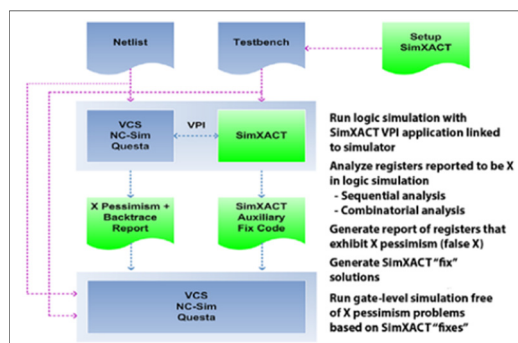
ゲートレベルシミュレーションの間に、RTLシミュレーションとマッチしないシミュレーションを発見します。

■ ROOT Causing real X issues with XTDB

より、X値分析にフォーカスするために、Xtraceモードを提供します。

■ Automated Chip-Level Flow

SimXACTは、完全にオートメーション化した階層的な分析アプローチを使っている大きなチップの分析をサポートします。



※本印刷物に記載の内容および製品・サービスの仕様は、予告なく変更する場合があります。
※記載されている社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

©2017 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.